

希望の家の日常、お届けします

# ほっと家日記



- ◆ 理事長 年始挨拶
- ◇ CoCo メール新サービスへ
- ◆ 日帰り旅行、移動水族館、運動会、夏祭り、SEED 外出
- ◇ フィールド 在職者交流会
- ◆ 保護者の声、編集後記

【題字】 さつきハウス 檜山 孝夫

【今回の顔】 鹿沼ハウス 若林 秀一

ほっと家記<sup>けいき</sup> 第144号 2026年1月1日発行  
社会福祉法人 希望の家  
【発行人】 理事長 黒川 亨  
【編集員】 神山(智)・鈴木(裕)・小川(恵)・  
金田・高久・高村(美)・大橋(直)・  
宇賀神(実)・本田・永見  
〒322-0007 栃木県鹿沼市武子 1566  
【TEL】 0289-64-3011 (代)  
【ホームページ】 <http://www.kibo.or.jp/>  
Facebook, X, Instagram → kanumakibou



ホームページ



Facebook



X



Instagram

# 年始のご挨拶

## 健康を支える日常の大切さ

社会福祉法人希望の家

理事長

黒川 亨

新年あけましておめでとうございます。今年も希望の家の仲間たちと元気に過ごしていきたいと思えます。

令和7年は、希望の家開所から入所されていた利用者さんを含め、45年以上利用していただいた5名の仲間が亡くなりました。施設内にぽっかりと穴が開いたような、寂しさを感じる一年でした。

また、気候変動の影響なのか、猛暑・酷暑により行事の変更や作業への支障があり、日々の活動に苦労しました。さらに物価高騰（米をはじめとした食材費）が追い打ちとなり、施設全体で節約に努めながらの運営となり、法人運営にも影響が及びました。今年も、これらの影響が少しでも和らぐことを祈るばかりです。

さて、今年も第一に「健康」に注目し、少しでもいいので毎日を動かし、若々しく日常生活を送っていただきたいと思えます。昨年亡くなられた皆さんを振り返っても、日常生活でよく自分から動いておられました。



### 直売所 好評販売中！

動けばお腹も空いて食事も進み、元気に過ごせます。その姿を見習い、「健康希望の家」を目指してまいります。本年も、利用者と保護者の皆さま、そして希望の家を応援してくださる関係各位にお喜びいただけるよう、法人全体で一層精進してまいります。皆さまの健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。本年も何卒よろしくお祈り申し上げます。

「毎週水曜日は直売所の日」として、武子事務所の玄関では、さまざまな生産品を販売しています。

生椎茸はもちろん、乾椎茸は大きさが2種類から選べます。旬の味覚をたっぷり取り揃えてお待ちしております。

今シーズンは粒の大きいナメコが登場。大根・かぶ・ねぎ・さつまいも・里芋など、アグリ班の皆さんが丹精込めて育てた野菜が並び、どれも大好評をいただいています。日向の木工製品や、黒川理事長お手製の一味とうがらしも人気です！

詳しくは、毎週水曜日に投稿しているX(旧Twitter)のポストをチェックしてみてくださいね♪

## △ 施設内で元気に過ごすための取り組み (令和7年中) ▽

◆ 10月31日  
インフルエンザ予防接種(武子地区)

◆ 10月23日  
入所者の健康診断

◆ 9月30日  
出合いの森付近の散歩(日向)

# さようなら CoCo メール！ 新しいサービスにお引越し

緊急時に法人からお手持ちの携帯などに配信される「CoCo メール」ですが、令和8年4月30日(木)をもってサービスが終了することになりました。

このサービスは平成25年4月に導入され、東日本大震災の教訓をもとに始まったものです。これまで、さまざまな場面で活用してきました。

- 大雨や台風、雪による施設開所のお知らせ
- 新型コロナウイルスの影響に関する情報
- 行方不明者の捜索
- 「平成27年9月 関東・東北豪雨」発生時、一泊旅行当日だったため、中止のメールを夜中に配信したことも

今後は、同じ会社が運営する新しいサービス「**マチコミ**」に移行していただきます。保護者の皆さまにはCoCoメールが終了する前までに、新たにご登録をお願いできればと思います。

今回、ほっと家記の別冊として、登録方法の資料をお渡ししています。スマートフォン用のアプリもありますので、メール版またはアプリ版のどちらかでご登録ください。

用紙を無くしてしまった方はお問い合わせください。【希望の家を利用している利用者様のお名前、保護者様のお名前、連絡先】が必要となります。利用者ご本人や保護者(またはご家族)以外の方はご登録いただけませんので、ご了承ください。

【お問い合わせ】 法人事務局 永見(ナガミ)



11月1日(土) ステップ・リズム・ホップ・スカイハイ・メロディー・シャープ・フラットの計7カ所のグループホームで、埼玉県へ日帰り旅行に行ってきた。今回は過去最大の参加ホーム&人数でした。

最初の目的地は、深谷市にある「渋沢栄一記念館」へ。新貨幣の人物とあり、皆さん興味を持ちながら歴史を学ぶことができたのではないだろうか。

川越市へ移動し、昼食は海鮮丼や天ぷらを頂きました。散策では、旬のさつまいもを使った「いも恋」や「さつまいもチップ」を食べ歩きながら観光しました。

天候にも恵まれ、楽しい日帰り旅行となりました。

サービス管理責任者 本田 昂

グループホーム **歴史と出会う日帰り旅行**

11月28日

# 楽しかった！日帰り旅行

## ● 鹿沼(入所)

生活支援員 小針 和也

鹿沼ハウスの日帰り旅行は、埼玉県方面へ出かけました。  
最初の目的地はさいたま市にある「鉄道博物館」。

館内には実物車両が当時の情景とともに再現されており、懐かしの電車に会えた人も多かったのではないのでしょうか。またSLの汽笛が響き渡るイベントも開催されていて迫力満点でした。ショップではお菓子や模型、ぬいぐるみを選んでいる人たちの姿をたくさん見かけました。



鉄道博物館の見学を終えたあとは、お待ちかねの昼食です。同じ市内にある「桜茶屋」で彩りもきれいなおまかせランチを美味しくいただきました。  
帰りに東北道羽生パーキングエリアでご当地限定おやつや

お土産を買い、楽しい1日を過ごしました。  
来年度も皆様のご要望を参考に楽しい旅行を企画できればと思っています。

## ● さつき(入所)

生活支援員 小口 洋子

さつきハウスの行き先は、福島県いわき市にある「アクアマリンふくしま」でした。館内では、大きな水槽を悠々と泳ぐ魚に釘付け！お土産をどれにしようかと楽しそうに選ぶ姿が見られ、皆さんの生き生きとした表情がとても印象的でした。



お昼は「シーフードレストラン メヒコ」で美味しいカニピラフを堪能し、フラミンゴを眺めながらゆったりとした時間を過ごしま

した。  
また、バス車内ではカラオケで大いに盛り上がり、普段とは少し違った笑顔がたくさん見られる、和やかな雰囲気の間移動時間となりました。  
今回の旅行での経験を大切にしながら、今後も参加者の皆さんに楽しんでいただける行事づくりに取り組んでいきたいと思えます。

## ● 日向(通所)

生活支援員 齋藤 学

待ち望んだ日帰り旅行、日向は埼玉県南西方面へ出発しました。

所沢市にある中国割烹旅館「掬水亭」にて和室会場を貸し切り、豪華中華弁当に舌鼓。和の雰囲気中華料理のアクセントとなり、窓際の景色も楽しめました。

今回のメインとなる「西武園ゆうえんち」は、昭和レトロな雰囲気テーマ。商店街やパレードなどタイムスリップしたような体験ができました。所沢市が一望出来る富士見展望塔は、天候も良く最高の



ロケーション。4Dライド系のウルトラマン・ゴジラ・ザ・ライドは迫力抜群で利用者の皆さんにも大人気でした。

その後は日高市へ移動し、ハムやお肉の専門店「サイボクハム」でお買い物。国際品質コンテスト金賞のブランド力があるお店で、保護者様は買い物にもお忙しい様子！露店の豚まんはお腹も大満足でした。

天候にも恵まれ、色褪せない思い出となりました。

## ● 武子(通所)

職業指導員 高久 勇人

晩秋の爽やかな空の下、利用者・保護者様と群馬県への日帰り旅行を満喫しました。



当日は「群馬サファリパーク」へ。ライオンやホワイトタイガーなど、普段は出会えない動物たちを間近で観察し、皆様からは歓声が上がりました。

昼食は「ホテル磯部ガーデン」にて、群馬県産の豚肉のしゃぶしやぶなど、豪華な食事を堪能し和やかな雰囲気の中、皆様の笑顔が

あふれました。

その後「こんにやくパーク」へ移動しショッピング・試食バイキングなど堪能し、大満足の日となりました。

施設外での活動を通じて、皆様にとって楽しい思い出と、新しい発見につながる良い機会となりました。

## さつきハウス



## 鹿沼ハウス



## 日向希望の家



## 武子希望の家





11月28日、日帰り旅行への参加が難しい方々にも、少しでも非日常を味わっていただきたいという思いから、今年度は「移動水族館」を実施しました。

はるばる東京都から来てくれたのは、某映画でお馴染みのカクレマノミやナンヨウハギ、耳の上に猫の耳のような突起があるネコザメ、アザラシのような顔立ちのコクテンフグ、赤い斑点が特徴のシロボシアカモエビ、白い模様ガスカンクのようなスカンクシュリンプ、デバスズメダイ、そしてミーアキャットなど、多彩な生き物たちがやってきました。

利用者の皆さんは、一つひとつの水槽をじっくりと眺め、ゆらゆらと泳ぐ魚たちに「かわいいね〜」と声をあげるなど、癒しのひとときを楽しまれていました。

今後も利用者の皆さまの声を大切にしながら、楽しい余暇活動の企画に活かしていきたいと思っております。

鹿沼ハウス 生活支援員 小林 仁美



いきものいっぱい！

移動水族館

# 声援響く！大運動会

保護者参加復活！共に楽しむ運動会へ

さつきハウス 生活支援員 塚原 聖

10月18日(土)、5年ぶりに保護者の皆さまにもご参加いただき、「希望の家大運動会」を無事開催することができました。保護者の参加は久しぶりとなり、利用者の皆さまは数日前からとても楽しみにされていました。

競技は「玉入れ」と「お菓子取り競争」の2種目でしたが、当日は天候にも恵まれ、参加された皆さんが笑顔で楽しまれていました。また、アトラクションとして披露された「宇都宮和太鼓四面会」様の迫力ある演奏は会場を大いに盛り上げてくださいました。

今年度はお弁当にも力を入れ、豪華なお弁当を提供することができました。さらに、保護者会よりお祝い金を賜り、皆さまにシュークリームをお配りすることができました。心より感謝申し上げます。

来年度以降の運動会の開催形態は未定ではありませんが、利用者の皆さまが存分に楽しめるよう、皆さまと力を合わせて企画していきたいと思っております。



田村さんの元気な開会宣言



玉入れ：100個越えて驚き！



施設長が回ってカゴに入れてもらいました



お菓子取り競争



とちまるくとナイチュウが来たよ



保護者さまにもご協力いただきました



宇都宮和太鼓四面会の皆さま



＼白組の優勝ー！／

「みんなのコメント」

- 沼野 智大…お弁当が豪華でとても美味しかったです。
- 松寄 仁美…初めて参加したが、とても楽しかったです。
- 小太刀弘之…玉入れが楽しかったです。演奏会（和太鼓演奏）もよかったです。
- 黒田 和幸…お菓子取り競争が楽しかった。

## 日向地区

今年度は作業棟にやぐらを立てての開催となりました。利用者さん達も完成したやぐらに大興奮！

当日はBGMに合わせてやぐらの周りを踊ったり、太鼓を叩いてみたり、楽しんでいる様子が見られました。

デイケア班の利用者さん達は、管理棟内で、お菓子釣りやジュースの輪投げに参加しました。

普段とは違う雰囲気、皆さん楽しんで参加できていました。また、昼食も夏祭りならではの豪華なメニューで大満足でした。

日向希望の家 生活支援員 宇賀神 実沙

## 武子地区

武子希望の家 昼間リーダー 蝦名 優太郎

今年度も恒例の夏祭りを開催しました。「うまい棒すくい」や「スタンプラリー」などのゲームコーナーは大盛況で、笑顔あふれる一日となりました。

開催にあたり、多大なご協力をいただいた保護者会の皆さま、そして迫力ある演奏で祭りを盛り上げてくださった地域のお囃子の皆さまに心より感謝申し上げます。地域の温かいつながりを感じる、素晴らしい夏のひとつとなりました。

武子希望の家 昼間リーダー 蝦名 優太郎

# 夏 祭 り

8月12日 開催



# 在職者交流会 開催

県西圏域障害者就業・生活支援センター

「フィールド」 主任就業支援ワーカー 稲川賢

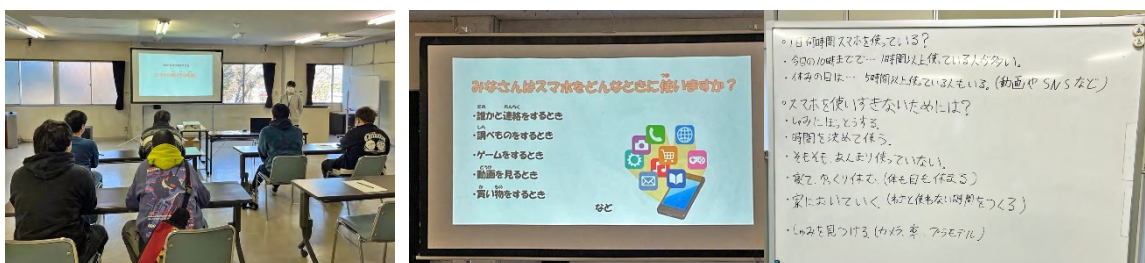
11月22日(土)、今年度第2回となる「在職者交流会」を開催しました。

今回のテーマは『スマホの使い方方の見直し』で、参加者は自身の平均使用時間の確認や、個人情報流出などのトラブル、ストレートネックや睡眠不足、スマホ依存症といった心身への影響について学びました。

資料を見ながらの説明に加え、グループワークで意見交換を行うことで、日常の使い方を振り返る良い機会となりました。依存度チェックでは点数を見比べながら、「自分は大丈夫」「気をつけなきゃ」「○○さんはヤバいな」などの会話が飛び交い、和やかに盛り上がりました。

交流会終了後は希望者で鹿沼市内のラーメン店に移動し、職場の状況や将来の目標などを語り合い、楽しい食事会となりました。

テクノロジーが進化し生活が便利になる一方で、問題も複雑化・表面化しにくくなっている中、センターでは今後も情報収集や注意喚起に努め、交流会を通じて障害のある方がより充実した就労生活を送れるよう支援していきたいと考えています。



R7.10.29



R7.9.27



9月下旬から10月にかけて、県内へお出かけを楽しみました。季節を感じながらの外出に皆さんとても喜ばれていました。

**SEED**  
お楽しみ  
外出

# 保護者の声

141号、143号と好評をいただいているこのコーナー。

保護者の皆さまから寄せられたリアルな声を通じて、利用者さんの成長や日々の様子を感じていただけたらと思っています。

また各種 SNS でも情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。



【お名前】 岩瀬 昭子様 (81歳) / 母

【ご息女】 岩瀬 朱様 (52歳) / 鹿沼ハウス

## ●施設を利用する前に不安だったことは何でしたか？

私の場合不安は全く無く、逆に利用したいという強い願望を持ち続けていました。朱が宇都宮大学教育学部附属養護学校小学部在学時、保護者会主催の校内研修会で当時、希望の家の初代施設長(故)河村幸三氏の公演がきっかけで「希望の家に入りたい」と決意し、平成7年4月に現在の地に移住し、今に至っています。

## ●現在、施設での生活やサポートについて、安心している点はありますか？

平成7年5月から、武子希望の家の通所にて作業をさせていただきました。当時から強いこだわりがあり、迷惑行為などにもその都度担当職員の的確な支援で、大きな問題もなく過ごせたことが安心しているところです。

## ●日頃、支援員への感じていることを教えてください

朱は、鹿沼ハウス 2階での生活を完全介助の状態(車いす)で支援して頂いています。食事は刻み食で、水分にはとろみを付けてストローを使用しています。入浴は特殊浴槽です。2階フロアでは車いすを使う方が多くなって、支援員さんにはより多くの負担をかけていると思います。日々感謝の一言に尽きます。今後、ますます入所者の高齢化が進み、支援員の負担が重くなるのではと危惧しています。

続きは今後の SNS へ…



## 令和7年度 永年勤続・功労者表彰

【日本知的障害者福祉協会 功労者表彰】

遠藤努、小西雅子、永見千恵子、福田まり子、星野優子、堀内貴子、前沢明美

## 編集後記

令和7年は「猛暑」や「物価高騰」、そして「女性首相誕生」や「クマ」の話題で持ちきりでした。昨年の編集後記でも同じようなことに触れていたのを思うと、1年経っても状況が変わらないことに、その深刻さと影響の大きさを改めて感じています。

『午年』にちなみ、元気に駆け回るような一年にできれば嬉しいです。その中で、利用者さんやご家族、職員が笑顔を交わせる瞬間を、これからも大切にしていきたいと思っています。

編集員 永見

## 新任職員紹介

※令和7年12月31日現在

武子希望の家 支援員

そおとめ きよし  
早乙女 清



油断大敵

## 年末年始の感染対策



秋頃からインフルエンザの感染者が急増しており、今シーズンは例年以上の早いペースで拡大が続いています。

人が多く集まる場所では感染のリスクが高まります。引き続き、マスクの着用に加えて、うがい・手洗いをしっかりと行い、感染予防に努めていただきますようお願いいたします。